

事務事業 No./名 称	■サービス部門 こども-27子育て支援事業 □支 援 部 門									
主管課	青少年課	関連課	こどもみらい課							
分野名	健康福祉									
目標 (目標値)	子育て支援情報を収集・提供・発信するほか、子育て支援行事等を実施する。つどいの広場事業等の実施や、子どもが安全・安心して生活ができる環境づくりを行う。									
人口等の データ	データ区分	22年度	21年度	20年度	備 考					
	人 口	177,161人	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)					
	世 帯 数	78,812世帯	78,131世帯	77,430世帯						
	事業の対象者数									
運営資源 状 況	決算値(千円)	572								
	(国・県)									
	(負担金等)									
	(一般財源)	572								
	人員配置数	0.1								
	人件費(千円)	936								
	協働の パートナー									
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	1,508								
	市民1人当 りの経費(円)	9								
	対象者1人 当りの経費(円)	2,227								
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名									
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)			
参加者数	○	目標値		1000	1000	1100	1200			
		実績値		921						

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。				②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。								
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。				④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。								
小事業名	H22決算値	評価 適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)				⇒ 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止								
子育て親子講座	572千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	△	⇒	■A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要	子育て期にある親子に対して、子育ての助けになる講座を開催し、あわせて子育て中の保護者の交流を図るものである。													
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														

中事業の評価結果

事業診断(課長評価)						
H22年度の課題	一部の開催場所について、参加者が少なかった。					
課題解決のための取組	開催場所の変更を検討した。					
未解決の課題	子育て期の親子にとって、開催場所が便利であることと、駐車場があることが求められる。					
今後の方針	参加者の要望を取り入れるとともに、子育て期の保護者のニーズを的確につかみ、土曜日開催などより参加者の多い講座を開催していきたい。					
今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	⇒	A	※ □事業完了	課長名	青少年課長 能條 裕子

個別事業の概要

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	22年度予算	22年度決算値	個別事業の評価結果
子育て親子講座	110	子育て親子講座	600	572	■適切 □見直し余地あり
					□適切 □見直し余地あり
					□適切 □見直し余地あり
					□適切 □見直し余地あり
					□適切 □見直し余地あり
					□適切 □見直し余地あり